



主な内容

特集 1~2
障害者アートの魅力

トピックス 3~4
●北九州市の「新型コロナワクチン接種」情報
●市政だよりデジタル版を8月15日号から一新します など

すこやかハート北九州 5
情報ステーション 6~11
*最終ページは人口データと若松区の情報



障害者アートのある日常を、もっと身近に。

絵画、書道、オブジェ、工芸品、ダンス、楽器演奏、パフォーマンス...

優れたアート作品は、作者の年齢や性別、障害の有無などを超えて、見る人の心を動かします。障害のあるアーティストの皆さんが生み出した作品に接し、その素晴らしさを体感する。今回の市政だよりは、そんな「障害者アートの魅力」についてご紹介します。

障害者アートの世界は、新鮮な驚きに満ちています。はっとさせられる視点や、思いもよらない発想は、見るたびに新しい発見があり、私たちの世界を広げてくれます。アートセンターでは、個性豊かなアートに触れる機会を多数、用意しています。ぜひ皆さんも、障害者アートとの素敵な出会いを!

北九州市身体障害者福祉協会アートセンター 井本 さおりさん



「食パンの袋などを結ぶビニールタイを使って創りあげたドラゴン(本ページ左上の作品)を見て、その迫力に圧倒されました」

特集 障害者アートの魅力